

## Web 調査質問項目（仕事と育児の両立に関する調査）

\*調査対象：25 歳以上、44 歳以下

女性 2000 人（5 歳の年齢階層 500 人ずつ、8 割は子どものいる女性、8 割は現在就業している女性、）

男性 500 人（5 歳の年齢階層 125 人ずつ、就業している男性）

問 1 （全員）あなたの性別はどちらですか。

1. 男性 20.00%
2. 女性 80.00%

問 2 （全員）あなたは現在何歳ですか。

- ・ 25～44 歳まで（1 年ごと） 34.70 歳

問 3 （全員）あなたが最後に卒業をされた学校はどちらですか（中退は含めないでください）

1.	中学校	1.76%
2.	高等学校	24.64%
3.	専門学校・専修学校	15.40%
4.	短大	13.08%
5.	高専	0.68%
6.	大学	39.12%
7.	大学院	5.32%

問 4 （全員）あなたは今、仕事についていますか（産休、育休を含め休職中は「仕事についている」に○をつけてください）

1. 仕事についている 84.6%
2. 仕事についていない 15.4%

問 5 （仕事に就いている人）あなたは現在の会社等に、いつから勤めていますか。

- ・ 西暦 1984 年以前～2013 年（昭和 59 年以前～平成 25 年）（1 年ごと） 2007.46 年

問 6 （仕事に就いている人）あなたの就業形態は次のうちどれですか。（○は一つ）

1.	正職員・正社員	49.36%
2.	パート・アルバイト	32.48%
3.	契約社員・嘱託	7.90%
4.	自営業主	3.69%
5.	家族従業者	1.80%
6.	派遣社員	3.88%
7.	その他	0.90%

問7 (仕事に就いている人) あなたの勤務先の主たる産業は次のうちのどれですか。(○は一つ)

(注1) 派遣労働者の方は、派遣先企業の産業を教えてください。

1	農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業	0.61%
2	建設業	3.97%
3	製造業	14.94%
4	電気・ガス・熱供給・水道業	1.42%
5	情報通信業	4.49%
6	運輸業、郵便業	3.17%
7	卸売業、小売業	10.92%
8	金融業、保険業	5.30%
9	不動産業、物品賃貸業	1.32%
10	学術研究、専門・技術サービス業	2.46%
11	宿泊業、飲食サービス業	5.30%
12	生活関連サービス業、娯楽業	2.41%
13	教育、学習支援業	7.38%
14	医療、福祉	14.80%
15	複合サービス事業(郵便局、協同組合)	0.57%
16	サービス業(他に分類されないもの)	13.05%
17	公務(他に分類されるものを除く)	5.86%
18	その他	2.03%

問8 (仕事に就いている人) あなたの勤務先企業の正社員数は何人ですか。

注1) 派遣労働者の方は、派遣先企業の正社員数を教えてください。

注2) 公務員の方は、人数にかかわらず官公庁に○を付けてください。

1	1~5人	15.74%
2	6~10人	7.09%
3	11~30人	11.73%
4	31~100人	16.22%
5	101~300人	11.73%
6	301~1000人	11.73%
7	1001~5000人	10.07%
8	5001人以上	10.64%
9	官公庁	5.06%

問9 (仕事に就いている人) あなたの職種は次のどれですか。(○は一つ)

1.	管理職(課長以上)・役員	3.45%
2.	技術職	9.83%
3.	専門職	14.56%

4.	事務職	34.04%
5.	営業職	4.40%
6.	販売職	6.57%
7.	サービス職	12.10%
8.	生産工程従事者	4.02%
9.	輸送・機械運転従事者	0.47%
10.	建設・採掘従事者	0.43%
11.	運搬・清掃・包装等従事者	1.75%
12.	その他	8.37%

問 10 （仕事に就いている人）あなたの普段の1週間の合計労働時間（残業を含む）はどれくらいですか。

（ ）時間 1時間から 81時間以上まで、1時間ごとに表示

34.08時間

問 11 （仕事に就いている人）あなたの勤労所得（年収）はいくらですか。2012年（平成24年）分（税、賞与含む）でお答えください。

1.	無収入	3.12%
2.	1円以上、50万円未満	7.19%
3.	50万円以上、100万円未満	15.27%
4.	100万円以上、150万円未満	12.81%
5.	150万円以上、200万円未満	5.77%
6.	200万円以上、300万円未満	16.41%
7.	300万円以上、500万円未満	26.34%
8.	500万円以上、750万円未満	9.88%
9.	750万円以上、1000万円未満	2.22%
10.	1000万円以上、1250万円未満	0.57%
11.	1250万円以上、1500万円未満	0.14%
12.	1500万円以上	0.28%

問 12 （全員）あなたは結婚していますか。

1.	独身	30.04%
2.	事実婚	2.08%
3.	既婚（法律婚）	67.88%

問 13 （事実婚・既婚の人）あなたの配偶者は今、仕事についていますか

1. 仕事についている 91.82%
2. 仕事についていない 8.17%

問 14 (配偶者が仕事に就いている人) あなたの配偶者の 勤労所得(年収) はいくらですか。2012年(平成24年)分(税、賞与含む)でお答えください。

1.	無収入	0.68%
2.	1円以上、50万円未満	0.87%
3.	50万円以上、100万円未満	2.37%
4.	100万円以上、150万円未満	2.12%
5.	150万円以上、200万円未満	2.18%
6.	200万円以上、300万円未満	9.65%
7.	300万円以上、500万円未満	41.16%
8.	500万円以上、750万円未満	27.83%
9.	750万円以上、1000万円未満	9.46%
10.	1000万円以上、1250万円未満	1.81%
11.	1250万円以上、1500万円未満	0.87%
12.	1500万円以上	1.00%

問 15 (全員) お子様は何人いらっしゃいますか。

( ) 人 0から5人以上 1.12人

問 16 (子どもがいる人) 第1子(一番上のお子様)の年齢と、末子(一番下のお子様)の年齢は何歳ですか。一人の場合は一番上

一番上 ( 7.40 ) 歳

一番下 ( 6.32 ) 歳

問 17 (子どもがいる人) あなた(または、あなたのパートナー)が第1子の妊娠を知った時、あなたは就業していましたか。

1. 就業していた 78.99%

2. 就業していなかった 21.01%

問 18 (子どもがいる人、第1子妊娠時に就業していた人) あなた(または、あなたのパートナー)の第1子の妊娠を知ったとき、あなたは勤務先で何年間働いていたか

勤続 ( 4.28 ) 年

問 19 (子どもがいる人、第1子妊娠時に就業していた人) あなた(または、あなたのパートナー)の第1子の妊娠を知ったときのあなたの就業形態はどれですか。(○は一つ)

1.	正職員・正社員	63.62%
2.	パート・アルバイト	20.06%
3.	契約社員・嘱託	7.91%

4. 自営業主	2.01%
5. 家族従業者	1.01%
6. 派遣社員	4.24%
7. その他	1.15%

問 20 (子どもがいる人、第 1 子妊娠時に就業していた人) あなた (または、あなたのパートナー) の第 1 子の妊娠を知ったときのあなたの職種はどれですか。(○は一つ)

1. 管理職 (課長以上)・役員	1.94%
2. 技術職	9.20%
3. 専門職	17.76%
4. 事務職	36.38%
5. 営業職	5.25%
6. 販売職	5.82%
7. サービス職	15.31%
8. 生産工程従事者	1.73%
9. 輸送・機械運転従事者	0.43%
10. 建設・採掘従事者	0.36%
11. 運搬・清掃・包装等従事者	0.65%
12. その他	5.18%

問 21 (子どもがいる人、第 1 子妊娠時に就業していた人) あなた (または、あなたのパートナー) が第 1 子の妊娠を知ったとき、あなたの 普段の 1 週間の合計労働時間 (残業を含む) はどれくらいですか。

1. 10 時間未満	3.38%
2. 10 時間以上、20 時間未満	4.46%
3. 20 時間以上、25 時間未満	3.95%
4. 25 時間以上、30 時間未満	4.89%
5. 30 時間以上、35 時間未満	5.97%
6. 35 時間以上、40 時間未満	14.02%
7. 40 時間以上、45 時間未満	28.76%
8. 45 時間以上、50 時間未満	14.52%
9. 50 時間以上、55 時間未満	8.77%
10. 55 時間以上、60 時間未満	4.67%
11. 60 時間以上、70 時間未満	2.88%
12. 70 時間以上、80 時間未満	1.73%
13. 80 時間以上、100 時間未満	1.08%
14. 100 時間以上	0.93%

問 22 (子どもがいる人、第 1 子妊娠時に就業していた人) あなた (または、あなたのパートナー)

が第1子を妊娠したとき、あなたの勤労所得（年収）はいくらでしたか。

1.	無収入	1.08%
2.	1万円以上、50万円未満	3.31%
3.	50万円以上、100万円未満	9.20%
4.	100万円以上、150万円未満	9.20%
5.	150万円以上、200万円未満	9.35%
6.	200万円以上、300万円未満	21.57%
7.	300万円以上、500万円未満	34.72%
8.	500万円以上、750万円未満	8.91%
9.	750万円以上、1000万円未満	1.65%
10.	1000万円以上、1250万円未満	0.65%
11.	1250万円以上、1500万円未満	0.00%
12.	1500万円以上	0.36%

問23（女性、子どもがいる人、第1子妊娠時に就業していた人）第1子妊娠中や出産後のあなたの健康状態はどうでしたか？

		健康だった	健康だった どちらかといえば	どちらともいえない	あまり健康でなかった	健康でなかった	平均値
		1	2	3	4	5	
妊娠4か月以前		64.98%	14.58%	5.39%	10.70%	4.36%	1.75
妊娠5か月から7か月まで		63.71%	17.99%	6.50%	8.56%	3.25%	1.70
妊娠8か月から出産まで		61.73%	18.86%	6.74%	8.48%	4.20%	1.75
出産から出産後2か月まで		56.74%	20.13%	9.59%	9.90%	3.65%	1.84
出産後3か月から12か月まで（第1子年齢3か月以上のみ）		61.17%	20.52%	8.56%	7.61%	2.14%	1.69

問24（女性、子どもがいる人、第1子妊娠時に就業していた人）あなたは、第1子（一番上のお子様）の妊娠・出産を機に、退職しましたか？

1.	第1子の妊娠が判明して、上司または同僚に告げる前に退職した	6.18%
2.	第1子の妊娠を同僚または上司に告げた後に退職した	40.89%
3.	第1子の産前産後休業中に退職した	8.32%
4.	第1子の産休から復職後、1年以内に退職した（育児休業は取得しなかった）	0.55%
5.	第1子の育児休業中に退職した	1.74%
6.	第1子の育児休業から復職後、1年以内に退職した	1.74%

7. 第1子の育児休業から復職後、1年以上働いた	2.69%
8. 現在、第1子の産前産後休業中、または育児休業中である	15.37%
9. 第1子の産休から復職後、1年以上働いた（育児休業は取得しなかった）	12.28%
10. 第1子の産休から復職後、まだ1年経っていない（育児休業は取得しなかった）	0.40%
11. 第1子の産休から復職後、1年以上働いた（育児休業は取得しなかった）	3.01%
12. 第1子の出産前後も働いた（産休、育児休業は取得しなかった）	6.81%

問 25 （女性、子どもがいる人、第1子妊娠時に就業していた人、上記間で、1から5「退職した」を選択した人）第1子の妊娠・出産を機に、お仕事を辞めた理由は何ですか（いくつでも）

1. 家事・育児に専念するため、自発的に辞めた	47.20%
2. 育児休業制度がなかった、または、育児休業制度を取得する権利がなかった	25.20%
3. 勤務先の両立支援制度が不十分だった、また、制度があっても使いにくかった	14.40%
4. 就業時間が長かった、または、勤務時間が不規則だった	14.67%
5. 通勤時間が長かった、または、混雑のため通勤がむずかしかった	8.40%
6. 子どもが体調不良になった	0.93%
7. 妊娠中に、自分自身が体調不良になった	18.40%
8. 出産後に、自分自身が体調不良になった	1.47%
9. 体力の限界を感じた	6.53%
10. 保育園など、子どもの預け先が見つからなかった	4.80%
11. 家族の理解や協力がえられなかった	3.33%
12. 出産後は仕事の内容が変わり、やりがいを感じられなくなった（なりそうだった）	0.80%
13. 仕事を続けても、将来のキャリアの展望がもてなかった	3.07%
14. 解雇された、または、退職勧奨された	6.13%
15. 職場の上司や同僚の理解や協力が得られなかった	4.80%
16. 職場の上司や同僚から嫌がらせを受けた	1.47%
17. 妊娠・出産と同時期に辞めたが、理由は妊娠・出産・育児と関係がない	3.73%
18. その他（ ）	5.33%

問 26 （子がいる男女）あなたとあなたの配偶者は、第1子出産時に、育児休業制度などを利用しましたか。現在取得中のものも含めてお答えください。

あなた

制度	利用した	利用しなかった	利用期間（利用した場合）
産前産後休暇	26.80%	73.20%	3.08ヶ月
育児休業制度	24.08%	75.92%	1.18年
年次有給休暇制度	15.96%	84.04%	16.67日間
配偶者出産休暇制度	1.19%	98.81%	1.99日間
その他の休暇・休業制度	4.09%	95.91%	63.45日間

育児のための短時間勤務制度等*	6.76%	93.24%	2.06 年
いずれも利用しなかった	65.93%		

\*「育児のための短時間勤務制度等」とは、「短時間勤務制度」、「フレックスタイム制度」、「始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ」、「所定外労働をさせない制度」「事業所内託児施設の利用」、「ベビーシッター費用の事業所負担」などを指します。

#### 配偶者

制度	利用した	利用しなかった	利用期間 (利用したまたは利用する予定の場合)
産前産後休暇	2.10%	97.90%	4.11 ヶ月
育児休業制度	3.41%	96.59%	0.90 年
年次有給休暇制度	8.97%	91.03%	5.84 日間
配偶者出産休暇制度	6.59%	93.41%	4.71 日間
その他の休暇・休業制度	3.01%	96.99%	11.98 日間
育児のための短時間勤務制度等*	0.74%	99.26%	0.91 年
いずれも利用しなかった	82.06%		

\*「育児のための短時間勤務制度等」とは、「短時間勤務制度」、「フレックスタイム制度」、「始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ」、「所定外労働をさせない制度」「事業所内託児施設の利用」、「ベビーシッター費用の事業所負担」などを指します。

問 27 (育児休業を取得した人) 第 1 子出産時に育児休業制度を取得したとき、あなたの仕事の引継ぎはどのように行なわれましたか。

1. 同じ部門の正社員に引き継いだ	56.37%
2. 同じ部門の非正社員 (パートや派遣社員) に引き継いだ	12.50%
3. 他の部門・事業所等から新たに異動した人員に引き継いだ	3.30%
4. 新たに採用した正社員に引き継いだ	2.36%
5. 新たに採用した非正社員 (パートや派遣社員) に引き継いだ	15.09%
6. 外注した	0.71%
7. 休業前に仕事を整理したため、引き継ぐべき仕事はなかった	7.55%
8. 誰にも引き継がず、復職後自分で行った	1.18%
9. その他 ( )	0.94%

問 28 (育児休業を取得した人) 第 1 子出産後の育児休業から復職したとき、あなたの業務量や仕事内容は休業前と変わりましたか。それぞれの項目について、あてはまる番号に 1 つ〇を付けてください。

#### 1 就業時間



1. 育児休業前はフルタイム勤務だったが、復職後は短時間勤務になった	33.07%
2. 育児休業前も復職後もフルタイム勤務だった	56.69%
3. 育児休業前も復職後も短時間勤務だった	7.87%
4. 育児休業前は短時間勤務だったが、復職後はフルタイム勤務になった	2.36%

## 2 業務量

1. 育児休業前より増えた	9.84%
2. 育児休業前とほぼ同じ	56.69%
3. 育児休業前より減った	33.46%

## 3 仕事内容

1. 育児休業前より複雑になった	14.96%
2. 育児休業前とほぼ同じ	70.87%
3. 育児休業前より簡単になった	14.17%

## 4 仕事の自由度（仕事の手順や、やり方を自分で決められる度合い）

1. 育児休業前より自由度が増えた	14.96%
2. 育児休業前とほぼ同じ	74.41%
3. 育児休業前より自由度が減った	10.63%

問 29 （第1子妊娠時に就業していた女性）以下のそれぞれのとき、あなたの職場はどの程度忙しかったですか。それぞれの項目について、あてはまる番号に1つ○を付けてください。

	非常に忙しかった 1	忙しかった 2	どちらともいえない 3	ややゆとりがあった 4	ゆとりがあった 5	平均値
あなたが妊娠に気づいたとき	18.54%	37.72%	26.55%	12.52%	4.68%	2.47
あなたが出産休暇に入ったとき	15.29%	32.99%	29.55%	16.49%	5.67%	2.64
あなたが出産休暇や育児休業から復職したとき	15.33%	31.67%	31.33%	16.00%	5.67%	2.65
あなたが出産休暇や育児休業から復職してから1年後	16.81%	39.22%	27.59%	10.78%	5.60%	2.49

問 30 （育児休業を取得し、復職した人）育児休業から復職した後の仕事内容は、あなたの希望通りでしたか。

1. 希望通りだった	60.24%
2. 希望通りでなかった	20.47%
3. どちらともいえない	19.29%

4.

問 31 (育児休業を取得し、復職した人) 育児休業の取得は、復職後の評価にどのような影響があったと思われますか。

1. 復職後の評価には影響していない	58.66%
2. 復職後の評価にマイナスの影響があった	23.23%
3. わからない	18.11%

問 32 (子どもがいる人、第1子出産時に就業していた人、育児休業を取得しなかった人、就業継続している人) あなたが、第1子出産時に育児休業を取得しなかった理由は何ですか(いくつでも)

1. 育児休業制度がなかった、または、自分は対象外だった	31.42%
2. 育児休業に対し、同僚の理解がなかった	2.30%
3. 育児休業に対し、上司の理解がなかった	6.90%
4. 育児休業に対し、会社の理解がなかった	8.05%
5. 男性の両立支援に対して、会社や職場の理解がなかった	3.83%
6. 配偶者や子の祖父母等、自分以外に育児をする人がいた	13.79%
7. 保育所等に預けることができた	8.81%
8. 収入が減り、経済的に苦しくなったと思った	17.24%
9. 職場や同僚に迷惑をかけたと思った	16.09%
10. 業務が繁忙であった	22.99%
11. 仕事にやりがいを感じていた	6.13%
12. 休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できるか不安だった	4.98%
13. 休業前と同じ仕事や職場に復職することがむずかしいと思った	3.83%
14. 昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響があると思った	4.60%
15. 配偶者や家族から反対があった	2.30%
16. その ( ) の ( ) 他	8.05%

問 33 (就業している人) あなたは、現在の仕事と生活の調和(ワークライフバランス)に対してどのような感想をお持ちですか。それぞれの項目について、あてはまる番号に1つ○を付けてください。

	そう思う	やや そう思う	いや ない	どちらともいえない	あまりそう 思わない	そうは 思わない
--	------	------------	----------	-----------	---------------	-------------

	1	2	3	4	5	平均値
職場でのストレスのため、家に帰っても自分の好きなことができない	10.50%	23.55%	22.74%	27.14%	16.08%	3.14
家事や育児が忙しくて、仕事の時間が十分とれない	9.55%	16.97%	23.64%	26.71%	23.12%	3.36
仕事に時間がとられるため、家庭での責任や家事をする時間が取りにくい	13.81%	29.27%	23.97%	20.76%	12.20%	2.88
家庭のストレスのため、仕事に集中できない	4.30%	10.12%	24.92%	33.43%	27.23%	3.69
仕事のストレスのため、体調を崩すことがよくある	7.90%	19.10%	24.44%	26.52%	22.03%	3.35
仕事に時間がとられるため、家族と過ごす時間が十分とれない	11.21%	11.21%	11.21%	11.21%	11.21%	3.07

問 34 (就業している人) あなたは、現在の仕事に対してどのような感想をお持ちですか。それぞれの項目について、あてはまる番号に1つ○を付けてください。

	1 そう思う	2 そう思う やや	3 どちらとも いえない	4 あまりそう 思わない	5 そうは 思わない	平均値
上司は、私が抱えている問題やニーズを理解している	7.19%	26.62%	34.66%	19.01%	12.53%	3.03
上司は、私の潜在的な能力・可能性を把握している	5.48%	25.30%	43.59%	15.65%	9.98%	2.99
職場での悩みなどを、上司に相談しやすい	7.19%	24.26%	33.48%	18.01%	17.07%	3.14
仕事の進め方について、自分で決定できる	14.85%	33.81%	29.17%	13.38%	8.79%	2.67
仕事の量について、自分で決定できる	10.87%	24.63%	30.87%	19.10%	14.52%	3.02
仕事では、自分の主体性を発揮したり、判断したりする部分が多い	12.77%	29.65%	34.56%	14.14%	8.89%	2.77
私は、仕事を通じて達成感を味わうことができる	12.77%	37.12%	30.17%	12.53%	7.42%	2.65
私は、今の職場で必要とされていると思う	14.47%	36.31%	34.56%	8.89%	5.77%	2.55

私の仕事は、会社や部門の業績に貢献している 2.68	11.68%	32.53%	38.39%	11.30%	6.10%	
私は、今の職場に満足している 2.80	11.77%	31.77%	32.25%	12.67%	11.54%	
私は、今の職場に愛着を感じる 2.77	12.29%	31.73%	33.71%	11.21%	11.06%	
私は、上司とのコミュニケーションがとれている 2.81	9.27%	33.62%	34.80%	11.82%	10.50%	

問 35 (すべての人) あなたは、現在の生活に対してどの程度満足していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号に1つ○を付けてください。

	満足している 1	やや満足している 2	どちらともいえない 3	あまり満足していない 4	満足していない 5	平均値
家計の所得	7.12%	25.60%	25.28%	25.68%	16.32%	3.18
友人関係	13.88%	37.32%	31.00%	12.96%	4.84%	2.58
レジャー・余暇	8.40%	35.00%	29.20%	19.24%	8.16%	2.84
配偶者との関係 (結婚している人のみ)	24.30%	34.93%	22.18%	9.66%	8.92%	2.44
仕事 (働いている人のみ)	9.60%	34.14%	34.67%	13.52%	8.09%	2.76

問 36 (すべての人) あなた自身の今の幸福度を「非常に不幸」(0点)から「非常に幸福」(10点)までで採点すると何点ですか? 6.37点

非常に不幸 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 非常に幸福

問 37 (就業している人) あなたは、あなたの職場の仕事と育児の両立支援(育児休業制度など)に対してどのような感想をお持ちですか。それぞれの項目について、あてはまる番号に1つ○を付けてください。

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 どちらともいえない	4 あまりそう思わない	5 そうは思わない	平均値
仕事と育児の両立支援制度を利用するのは働くものとしての当然の権利だ	28.04%	40.80%	26.48%	3.59%	1.09%	2.09
仕事と育児の両立支援制度を利用するのは、止むを得ない場合に限るべきである	4.11%	18.53%	38.72%	26.52%	12.10%	3.24
職場が忙しいときは、一時的に仕事と育児の両立支援制度の利用を控えるべきだ	3.59%	16.74%	45.72%	22.36%	11.58%	3.22
同僚が仕事と育児の両立支援制度を利用すると、私の業務負担が増える	8.09%	28.65%	40.61%	15.18%	7.47%	2.85
同僚が仕事と育児の両立支援制度を利用することによって、同じ職場の人間の業務負担量が影響を受けることはない	3.69%	14.33%	44.49%	26.19%	11.30%	3.27
仕事と育児の両立支援制度を利用したことによって、その後の昇進が遅れるのは仕方がない	7.80%	29.08%	39.15%	16.69%	7.28%	2.87
男性は、仕事と育児の両立支援制度を利用するのを、できるだけ控えるべきである	3.17%	11.02%	37.59%	32.10%	16.12%	3.47
仕事育児の両立支援制度を利用したことによって、本人の評価（人事考課）が不利になってはならない	32.34%	31.39%	30.54%	4.21%	1.51%	2.11
管理職は、仕事と育児の両立支援制度を利用するのを、できるだけ控えるべきである	3.55%	10.31%	39.95%	27.66%	18.53%	3.47

問 38 （全員）あなたは、「マタニティ・ハラスメント（マタハラ）」という言葉をご存知ですか。

注）「マタニティ・ハラスメント（マタハラ）」とは、働く女性が妊娠・出産にあたって、妊娠・出産を理由とした解雇・雇止めをされることや、職場で受ける精神的・肉体的なハラスメントです。

1. 言葉も意味も知っていた	39.72%
2. 聞いたことはあったが、意味はよく知らなかった	21.08%

3. 言葉も意味も知らなかった	39.20%
-----------------	--------

問 39 (女性、第1子妊娠時に仕事に就いていた人) あなたは、妊娠中に、職場で以下のハラスメントを受けたことがありますか。

a. 妊娠中に、時差出勤や通勤緩和措置等が認められなかった	5.15%
b. 妊娠中に、体調不良を訴えても帰宅できなかった	3.49%
c. 妊娠中に、望まない残業を強いられた	3.96%
d. 妊娠中に、重労働を強いられた	4.68%
e. 妊娠中に、「休むように」という医師の診断書を無視された	0.95%
f. 妊娠中がきっかけで、解雇や契約打ち切り、自主退職への誘導をされた	5.78%
g. 妊娠中がきっかけで、雇用形態を変更された(正社員⇒契約社員等)	0.79%
h. 妊娠中がきっかけで、望まない異動をさせられた	1.19%
i. 妊娠中がきっかけで、給料を減らされた	1.27%
j. 妊娠中に上記以外の嫌がらせを受けた (具体的に： )	2.14%
k. 妊娠中に、ハラスメントを受けたことはない	82.57%

問 40 (女性、第1子妊娠時に仕事に就いていた人) あなたは、妊娠中に、職場で心無い言葉をかけられたことがありますか。

1. ない	91.84%
2. ある(具体的に： )	8.16%

問 41 (女性、第1子出産後に仕事に就いていた人) あなたは、産休や育休からの復職後に、職場で以下のハラスメントを受けたことがありますか。

1. 産休や育休からの復職後に、時差出勤や通勤緩和措置等が認められなかった	3.67%
2. 産休や育休からの復職後に、体調不良を訴えても帰宅できなかった	3.33%
3. 産休や育休からの復職後に、望まない残業を強いられた	4.33%
4. 産休や育休からの復職後に、重労働を強いられた	4.00%
5. 産休や育休からの復職後に、「休むように」という医師の診断書を無視された	1.67%
6. 出産がきっかけで、解雇や契約打ち切り、自主退職への誘導をされた	4.33%
7. 出産がきっかけで、雇用形態を変更された(正社員⇒契約社員等)	1.00%
8. 出産がきっかけで、望まない異動をさせられた	5.67%
9. 出産がきっかけで、給料を減らされた	5.00%
10. 産休や育休からの復職後に上記以外の嫌がらせを受けた	2.00%

(具体的に： )	
11. 産休や育休からの復職後に、ハラスメントを受けたことはない	78.33%

問 42 (女性、第1子出産後に仕事に就いていた人) あなたは、産休や育休からの復職後に、職場で心無い言葉をかけられたことがありますか。

1. ない	89.67%
2. ある (具体的に： )	10.33%

問 43 (女性、第1子妊娠時に仕事に就いていた人、ハラスメントを受けた人) あなたは、妊娠中や産休明けなどに職場でハラスメントを受けたとき、どのような対応をされましたか。(いくつでも)

1. 家族に相談した	40.83%
2. 会社の同僚に相談した	17.92%
3. 社外の友達に相談した	11.67%
4. 会社の上司に相談した	6.67%
5. インタネットに相談を書き込んだ	1.25%
6. 社外の労働相談ダイヤルや公的機関などに相談した	3.75%
7. 会社の専門部署・担当者に相談した	1.25%
8. 労働組合に相談した	1.67%
9. 誰にも相談しなかった	41.67%

問 44 (全員) 職場でマタニティ・ハラスメントが起こる原因は何だと思いますか。

1. 男性社員の妊娠・出産への理解不足	61.64%
2. 女性社員の妊娠・出産への理解不足	37.60%
3. 女性社員のねたみ	34.64%
4. 妊娠・出産した社員と上司や同僚とのコミュニケーション不足	24.72%
5. 仕事と育児の両立支援制度の不足や、制度があっても利用しにくい状況	50.64%
6. 妊娠・出産した社員の、周囲への配慮不足	29.16%
7. 妊娠・出産した社員の、強すぎる権利意識	19.80%
8. 妊娠・出産した社員から同僚への業務のしわ寄せ	36.32%
9. 職場の定常的な業務過多	33.68%
10. マタニティ・ハラスメントをする側の性格の問題	34.76%

問 45 (仕事をしている人) あなたは、今の職場でああなたの同僚の女性が、妊娠中や産休明けなどに、職場で以下のハラスメントを受けたのを見たことがありますか。

1. 同僚が、妊娠中や産休明けに、ハラスメントを受けるのを見たことがない	74.56%
2. 同僚が、妊娠中や産休明けに、心無い言葉をかけられた	8.65%
3. 同僚が、妊娠中や産休明けに、申し出た時差出勤や通勤緩和措置等が認められなかった	3.64%
4. 同僚が、妊娠中や産休明けに、体調不良を訴えても帰宅できなかった	3.03%
5. 同僚が、妊娠中や産休明けに、望まない残業を強いられた	2.36%
6. 同僚が、妊娠中や産休明けに、重労働を強いられた	2.32%
7. 同僚が、妊娠中や産休明けに、「休むように」という医師の診断書が無視された	1.04%
8. 同僚が、妊娠や出産がきっかけで、解雇や契約打ち切り、自主退職への誘導をされた	4.30%
9. 同僚が、妊娠や出産がきっかけで、雇用形態を変更された（正社員⇒契約社員等）	3.07%
10. 同僚が、妊娠や出産がきっかけで、望まない異動をさせられた	4.78%
11. 同僚が、妊娠や出産がきっかけで、給料を減らされた	2.74%
12. 同僚が、妊娠中や産休明けに上記以外の嫌がらせを受けた (具体的に： )	0.80%

参考資料：

細見正樹・関口倫紀（2013）「職場の同僚に着目したワーク・ライフ・バランス支援制度の利用促進に関連する要因の検討」（日本労働研究雑誌 2013年6月号）

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（2012）「改正育児休業法と両立支援制度等に関するアンケート」

連合非正規労働センター(2013)「マタニティ・ハラスメント（マタハラ）に関する意識調査」

杉浦浩美（2013）「妊娠期の労働の困難～マタニティ・ハラスメントの観点から～」日本キャリアデザイン学会第53回研究会